

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月30日

上場会社名 株式会社 遠藤製作所
 コード番号 7841 URL <http://www.endo-mfg.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 健治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 牛坊 芳明
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 JQ

TEL 0256-63-6111

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	14,225	—	1,630	—	1,231	—	941	—
20年3月期第3四半期	13,809	33.3	939	272.8	1,213	250.7	968	519.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	102.25	—
20年3月期第3四半期	105.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	21,691	11,836	11,836	54.6	54.6	1,302.94
20年3月期	20,314	11,525	11,525	56.7	56.7	1,249.48

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 11,836百万円 20年3月期 11,525百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					年間
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	10.00	—	10.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	12.00	—	12.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,030	△0.8	2,170	△1.5	1,860	△8.0	1,370	△0.3	149.27

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 9,441,800株 20年3月期 9,441,800株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 357,600株 20年3月期 217,200株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 9,210,497株 20年3月期第3四半期 9,224,600株

1.平成20年10月28日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び、業績予想のご利用に当たっての注意事項については、2ページ【定性的情報・財務諸表】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3.当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国に端を発した金融危機により世界経済が急速に悪化する中、急激な円高や株価下落に加え輸出が大きく落ち込み、製造業を中心に減産と雇用の削減傾向が止まらず、先行きの不透明感は一層強くなってまいりました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画の最終年度の大詰めをむかえ、グループを挙げて生産技術力の強化、生産性の向上・効率化、収益力の強化を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高142億25百万円となりました。利益面につきましては、製造原価の低減が図られたこと等から、営業利益は16億30百万円となりましたが、在外子会社においてタイパーツの大幅な下落による為替差損の影響等から、経常利益12億31百万円、四半期純利益は9億41百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、216億91百万円となり前連結会計年度末に比べ13億76百万円増加いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が4億26百万円、有形固定資産が3億33百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が13億6百万円、原材料が8億50百万円それぞれ増加したことによるものであります。

なお、純資産につきましては前連結会計年度末に比べ3億10百万円増加の118億36百万円となりました。これは主に、前連結会計年度末から円高パーツ安が進み、為替換算調整勘定が3億40百万円となったものの、利益剰余金が8億2百万円増加したことによる影響からであります。

キャッシュ・フローの状況につきましては、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は34億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億26百万円増加いたしました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、17億51百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が12億34百万円、減価償却費9億93百万円、仕入債務の増加7億円等による資金の増加や、たな卸資産の増加11億26百万円による資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、13億72百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出13億91百万円等による資金の減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、11億22百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増額10億51百万円、長期借入れによる収入8億20百万円等による資金の増加や、長期借入金の返済による支出5億49百万円、自己株式の取得による支出69百万円及び配当金の支払額92百万円等による資金の減少によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、前述のとおり急激な景気の後退により、当社グループを取り巻く経営環境はますます予断を許さない状況であります。当第3四半期まではほぼ予想どおりの業績で推移しており、現時点におきましては、平成20年10月28日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

なお、景気の後退がより鮮明となり回復の兆しが見えにくい中、第4四半期以降の受注状況、為替の変動等の動向を踏まえ今後の業績の推移につきましては、より慎重に注視し連結業績予想値に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
 1. 簡便な会計処理
固定資産の減価償却費の算出方法
減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。
 2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理
該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 - ① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
 - ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。
なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。
 - ③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用
第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。
なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,116,268	2,809,980
受取手形及び売掛金	4,063,811	4,490,195
有価証券	35,316	35,204
商品	24,066	19,038
製品	1,231,750	1,155,586
原材料	1,667,002	816,849
仕掛品	1,000,595	1,129,947
貯蔵品	561,450	521,583
繰延税金資産	66,117	103,904
その他	427,480	447,011
貸倒引当金	△26,734	△29,160
流動資産合計	13,167,125	11,500,141
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,892,842	2,790,480
機械装置及び運搬具（純額）	2,909,336	3,254,827
土地	1,914,898	1,977,791
工具、器具及び備品（純額）	236,159	186,973
建設仮勘定	161,833	238,140
有形固定資産合計	8,115,071	8,448,213
無形固定資産	42,899	45,019
投資その他の資産		
投資有価証券	93,359	91,943
繰延税金資産	4,275	—
その他	281,415	240,721
貸倒引当金	△12,327	△11,166
投資その他の資産合計	366,722	321,498
固定資産合計	8,524,694	8,814,731
資産合計	21,691,819	20,314,873

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,600,173	2,354,427
短期借入金	2,846,275	1,880,719
未払法人税等	72,876	485,568
未払金及び未払費用	585,557	630,691
賞与引当金	315,606	174,253
役員賞与引当金	19,300	8,600
その他	395,160	477,178
流動負債合計	6,834,950	6,011,437
固定負債		
長期借入金	2,276,055	2,075,651
繰延税金負債	52,533	40,483
退職給付引当金	57,856	—
役員退職慰労引当金	588,596	573,341
その他	45,682	88,020
固定負債合計	3,020,724	2,777,495
負債合計	9,855,675	8,788,933
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,183,816	1,183,816
利益剰余金	9,940,586	9,138,454
自己株式	△190,260	△120,375
株主資本合計	12,175,931	11,443,683
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	694	△150
為替換算調整勘定	△340,481	82,406
評価・換算差額等合計	△339,786	82,255
純資産合計	11,836,144	11,525,939
負債純資産合計	21,691,819	20,314,873

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	14,225,510
売上原価	11,216,656
売上総利益	3,008,854
販売費及び一般管理費	1,378,701
営業利益	1,630,152
営業外収益	
受取利息	14,461
受取配当金	2,188
投資不動産賃貸料	18,363
その他	36,630
営業外収益合計	71,644
営業外費用	
支払利息	82,400
減価償却費	11,874
シンジケートローン手数料	10,760
為替差損	355,994
その他	9,293
営業外費用合計	470,325
経常利益	1,231,471
特別利益	
固定資産売却益	15,857
貸倒引当金戻入額	1,264
特別利益合計	17,122
特別損失	
固定資産売却損	1,984
固定資産除却損	12,553
特別損失合計	14,538
税金等調整前四半期純利益	1,234,055
法人税、住民税及び事業税	242,285
法人税等調整額	50,016
法人税等合計	292,301
四半期純利益	941,754

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,234,055
減価償却費	993,497
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,264
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,700
賞与引当金の増減額 (△は減少)	141,353
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	15,255
受取利息及び受取配当金	△16,650
支払利息	82,400
為替差損益 (△は益)	123,703
有形固定資産売却損益 (△は益)	△13,872
有形固定資産除却損	12,553
売上債権の増減額 (△は増加)	209,779
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,126,109
仕入債務の増減額 (△は減少)	700,325
未収消費税等の増減額 (△は増加)	51,434
その他	46,761
小計	2,463,922
利息及び配当金の受取額	17,473
利息の支払額	△81,942
法人税等の支払額	△647,715
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,751,738
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額 (△は増加)	15,757
有形固定資産の取得による支出	△1,391,523
有形固定資産の売却による収入	18,381
無形固定資産の取得による支出	△13,035
その他	△2,268
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,372,687
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,051,340
長期借入れによる収入	820,088
長期借入金の返済による支出	△549,592
リース債務の返済による支出	△36,854
自己株式の取得による支出	△69,884
配当金の支払額	△92,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,122,850
現金及び現金同等物に係る換算差額	△175,734
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,326,166
現金及び現金同等物の期首残高	2,129,872
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,456,039

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年10月28日開催の取締役会の決議に基づき、当第3四半期連結会計期間において、市場買付により当社普通株式140,400株を取得をいたしました。これにより、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が69,884千円増加し、190,260千円となっております。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

区分	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		百分比 (%)
	金額(千円)		
I 売上高		13,809,522	100.0
II 売上原価		11,648,352	84.4
売上総利益		2,161,169	15.6
III 販売費及び一般管理費		1,221,484	8.8
営業利益		939,685	6.8
IV 営業外収益			
1. 受取利息	12,914		
2. 受取配当金	1,368		
3. 投資不動産賃貸料	15,381		
4. 為替差益	302,487		
5. その他	50,544	382,696	2.8
V 営業外費用			
1. 支払利息	76,074		
2. シンジケートローン 手数料	10,919		
3. その他	22,347	109,341	0.8
経常利益		1,213,041	8.8
VI 特別利益			
1. 固定資産売却益	26,827	26,827	0.2
VII 特別損失			
1. 固定資産売却損	2,432		
2. 固定資産除却損	2,503	4,935	0.1
税金等調整前四半期純利益		1,234,932	8.9
法人税、住民税及び事業税	239,485		
法人税等調整額	26,674	266,159	1.9
四半期純利益		968,772	7.0

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間 (平成19年4月1日～12月31日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額 (千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,234,932
減価償却費	907,794
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,759
賞与引当金の増減額 (△は減少)	102,936
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12,288
受取利息及び受取配当金	△14,283
支払利息	76,074
為替差損益 (△は益)	38,766
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,699
有形固定資産売却損益 (△は益)	△24,395
有形固定資産除却損	2,483
無形固定資産除却損	20
売上債権の増減額 (△は増加)	△847,649
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,396,469
仕入債務の増減額 (△は減少)	595,703
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△23,924
その他	△33,980
小計	637,757
利息及び配当金の受取額	13,890
利息の支払額	△71,631
法人税等の支払額	△311,802
営業活動による キャッシュ・フロー	268,213

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
II 投資活動による キャッシュ・フロー	
定期預金の純増減額 (△は増加)	△7,884
有形固定資産の取得に よる支出	△970,446
有形固定資産の売却に よる収入	35,349
無形固定資産の取得に よる支出	△475
その他	△2,908
投資活動による キャッシュ・フロー	△946,365
III 財務活動による キャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	603,520
長期借入れによる収入	1,584,080
長期借入金の返済による支出	△1,019,368
リース債務の返済による支出	△57,012
配当金の支払額	△92,246
財務活動による キャッシュ・フロー	1,018,973
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額	△9,459
V 現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	331,362
VI 現金及び現金同等物の 期首残高	1,500,156
VII 現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,831,518